

記入例

育・保育給付認定申請書兼保育利用申込書 (2/2)

終了希望日、希望保育時間

保育開始	☒ 令和9年 4月 1日	保育終了	☒ 就学前まで	希望保育時間	午前・午後 8時30分から 午後 5時30分まで
------	--	------	---	--------	-----------------------------

保育利用を希望する期間及び第一希望園の場合の希望する保育時間を記入してください。

保育施設により保育時間設定が異なるため、「保育施設・事業所の一覧」冊子にて希望園の保育時間を御確認ください。

(2/2) をもう1部提出してください。 3人目以上の申込み(無)有

生年月日	京都 豊子 R●年 ●月 ●日	第4希望	△△保育園 所在区(中京区) 見学(済) (R○年 ○月)・未	第5希望	〇〇保育園 所在区(中京区) 見学(済) (R○年 ○月)・未
第7希望以降の希望施設	(希望順に施設名を記入) 〇〇こども園、××保育園				
現在の保育の状況 ※ ①～⑭を選択	① ⑤～⑭の場合、施設名を記載してください。() ②、③～⑭の場合、当該施設と就労先の所在地(□ 同一敷地又は近接 □ それ以外)				□ 転園希望 □ 小規模等からの卒園

利用調整は、記入をされた全保育施設・事業所について行うため、希望する保育施設等については、事前に児童同伴で見学いただきますようお願いいたします。なお、複数の施設の利用が可能な場合は、希望順位の高い保育施設・事業所で決定します。

①から⑭のいずれか該当するものを選び、番号を記入してください。
⑤から⑭を選択した場合は、利用している施設名等を記入してください。
⑨、⑪～⑭の場合、利用している施設と就労先の所在地について、該当する方を選択してください(双方の距離が5分程度である場合、「近接」とします)。

※ 現在の保育の状況(複数選択可)

① 父親又は母親が自宅でみている	② 祖父又は祖母がみている	③ 親族に預けている(祖父母以外)
④ 父親又は母親が職場でみている(⑨～⑭を除く)	⑤ 幼稚園・認定こども園(幼稚園部分)	⑥ 一時保育
⑦ 認定こども園(保育園部分)・保育園(所)	⑧ 小規模保育事業所・事業所内保育事業所(地域快)等	⑨ 事業所内保育事業所(従業員枠)
		可外保育施設(従業員用)

育児休業を取得中の方は、必ず①又は②のいずれかにチェックを付けてください。保育利用申込の結果が保留となり育児休業給付金の延長の申請をされる場合は、労働局(ハローワーク)に申込書類の写しの提出が必要となりますので、必ず提出前に申込書類の写しを取ってください。

兄が〇〇保育園に通園しているのに、第2希望以下は、自宅から近いのに。

4 育児休業からの復帰による保育申込みの場合(対象の方は、必ずいずれか一つにチェックを付けてください。)

□ ①利用調整において、通常どおりの順位付けとなることを希望します。

☒ ②育児休業を延長することが可能であり、利用調整において他の利用希望者よりも後の順位付けとなることに不服はありません(調整指数-70点)。

※ ②を選択しても、育児休業給付金の受給において不利に働くことはありませんが、詳細を確認したい場合はハローワーク等にお問い合わせください(案内冊子P7)。

5 マイ保育園・マイこども園を登録している場合

登録: □ 無 ☒ 有(有の場合、登録施設名: 〇〇保育園)

6 複数のきょうだいが保育利用をする場合

(1) ☒ きょうだいが既に保育施設・事業所を利用している(申込児童

☒ きょうだいが利用している施設を第一希望で申し込む

□ 在園児童と同じ保育施設を利用できない場合は、在園児童の転園を希望する(様式7(1-32)を提出)

(2) □ きょうだいが同時に保育施設・事業所の利用を申し込む(①～⑧いずれか一つにチェックを付けてください。)

マイ保育園・マイこども園を登録している場合、登録園での利用調整時のみ1点加点されます(転園申込の場合を除く)。登録している場合、登録メールの写し又は園で発行される証明書を御提出ください。

入園時期及び利用施設	
□ ①同一園を同時に利用できる場合のみ利用を希望する。	
□ ②同一園の同時利用を希望するが、難しい場合は別園での同時利用ができる場合も希望する。	
□ ③同一園を希望するが、次回以降の利用調整	きょうだいが既に保育所等を利用中の場合は、(1)のうちいずれかをチェックしてください。
□ ④同一園を希望するが、次回以降の利用調整	きょうだいが同時に申込みをする場合は、(2)をチェックし、「保育利用申込みの御案内」冊子のP8～11を確認の上、入園時期と利用施設の希望について該当する項目にチェックし、必要事項を記入してください。
□ ⑤別園であっても同時利用できる場合のみ希望する。	なお、「在園児童と同じ保育施設を利用できない場合は在園児童の転園を希望する」及び「⑦その他」にチェックした場合は、様式7の提出が必要です。
□ ⑥別園であっても同時利用を希望するが、難しい場合は入所可能な児童から先に利用を希望する。	
□ ⑦その他(様式7(1-32)を提出)	

※ ①②⑤は一人でも未入所となるきょうだい児がいる場合、全員未入所となります。③④⑥⑧は場合によって、きょうだい児の入所時期が異なります。

保育士等としての勤務	☐ 無 ☒ 有（勤務中（予定）事業所所在地 ☒ 京都府内（下記も記入してください。） ☐ 京都府外（加対象外））	
資格	☐ 無 ☒ 有（お持ちの資格を選択してください。） 保育士・保健師・看護師・幼稚園教諭（※）・小学校教諭（※） （※は保育所（園）、認定こども園、認定こども学	勤務先保育施設等（予定含む） 「有」にチェックをつけた場合は、事業所の所在地をチェックし、京都府内に勤務している場合、資格の分かるものの写しを提出してください。資格の確認ができない場合、利用調整において加点は行いません。

送迎者	朝	母	夕	父母のいずれか
送迎方法	朝	自宅 ⇒ 施設・事業所	自転車・バス・電車・車・バイク	
所要時間	夕	職場 ⇒ 施設・事業所	30分 徒歩・自転車・バス・電車・車・バイク	

保健福祉センター での健診の指導・助言	受診済の健診 ☒ 4か月児健康診査 ☒ 8か月児健康診査 ☒ 1歳6か月児健康診査 ☐ 3歳児健康診査 ☐ 5歳児健康診査 対象児童名 (優子) (健診での指導・助言内容があれば以下)	受診済の健診をチェックしてください。 きょうだい同時申込等の場合は、どの児童がどの健診を終えているか、どの健診でどのような指導・助言内容があったか分かるように記入してください。
障害者手帳等の 取得	☒ 無 ☐ 有 対象児童名 () 手帳の種類 (身体障害者手帳) 内容 { }	(級)
福祉サービス又は 障害児通所支援の 利用状況	☒ 無 ☐ 有 対象児童名 () ※ 保育利用開始 ☐ 有 () ※ 「有」の場合、受給者証の写しも保育申込書類と併せて提出してください。	申込児童の状況は、保育施設の受入れ体制の検討等に必要となる重要な項目ですので、該当する児童について、各項目、できるだけ詳しく記入してください。
アレルギー 食事制限・服薬等	☐ 無 ☒ 有 対象児童名 (優子) 医師の診断 ☐ 無 ☒ 有 (診断名: 乳、卵白アレルギー) アレルギー対応 ☐ 無 ☒ 有 (エピペン使用・完全除去・ <u>一部除去</u>) 加熱したものは可) 食事制限 ☐ 無 ☒ 有 (××服用中のため、□□ほ食べられない。)) 服 薬 ☐ 無 ☒ 有 (薬剤名: ×× 服薬時間: 夕食後)) ※ 可能な限り保育時間外の服薬となるよう、医師に相談してください。	
上記以外の食事制限	☐ 無 ☒ 有 対象児童名 (優子) 内容 { 宗教上の事由により、豚肉は食べられない。 }	
定期的な通院状況	☐ 無 ☒ 有 対象児童名 (優子) 内容 { 〇〇病院に3か月に1回アレルギー対応、発達相談で通院 }	
医療的ケアの状況 ※医療専門職による 処置が必要な状況	☒ 無	医療的ケアの実施を希望される場合は、事前相談が必要です。 令和9年4月からの利用を希望される場合は、令和8年11月6日までにお住まいの地域の区役所・支所に相談してください。 申請書類は面談後に提出していただきます。
その他、集団生活に おける留意点	☐ 無 ☒ 有 対象児童名 (優子) 内容 { }	複数児童の申込をする場合、どの児童の分かが分かるように児童の名前を記入してください。

【利用開始希望日時時点で3歳未満の場合】

妊娠・出産状況	(子 優子) 妊娠期間 (30 週 4 日) 出生時体重 (1500 g) 身長 (41 cm) (子) 妊娠期間 (週 日) 出生時体重 (g) 身長 (cm)
現在の状況	(子 優子) 体重 (9200 g / k g) ・身長 (78 cm) 測定日 R8 年 10 月 1 日 (子) 体重 (g / k g) ・身長 (cm) 測定日 年 月 日

※ 医療的ケアの実施を希望する場合は事前相談が必要です。令和9年4月からの保育利用を希望される方は、令和8年11月6日までに区役所・支所に保育利用開始希望日時で3歳未満の児童は、出産状況や現在の状況についても記入してください。
